

こんにちは



議会です!

きたもと議会だより

北本市議会新体制



正副議長就任あいさつ

私たちは、先の5月の市議会臨時会におきまして、議員各位からのご推挙をいただき、議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄に存じますとともにその職責の重大さを痛感しております。

今後とも市民の皆様が、安心して暮らせるすばらしい市になりますよう議員一同、力をあわせてがんばってまいりますので、ご理解ご協力よろしくお願いたします。



左から加藤勝明議長、島野和夫副議長

主な内容

6月定例会・・・
一般質問・・・～
委員長報告・・・
提出案件の結果等・・・

会期日程

6月7日(火)本会議(開会)
6月8日(水)議案調査日
6月9日(木)議案調査日
6月10日(金)本会議(委員会付託)
6月13日(月)委員会(総務文教・建設経済)
6月14日(火)委員会(保健福祉)
6月16日(木)本会議(一般質問)
6月17日(金)本会議(一般質問)
6月20日(月)本会議(一般質問)
6月23日(木)本会議(閉会)

No 77

平成23年(2011)8月1日発行
編集 議会だより編集委員会
発行 北本市議会
北本市本町1-111
TEL 048-591-1111
FAX 048-591-6335
www.city.kitamoto.saitama.jp/

6月定例会

平成23年度

北本市一般会計補正予算を可決
9044万7千円を追加

6月7日から6月23日までの17日間の会期で開かれた定例会では、市長提出議案10件、請願2件を慎重に審議しました。
特に、東日本大震災の影響による国の制度改正等に伴い、「北本市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例」及び「北本市条例の一部を改正する条例」が提出されましたが、いずれも挙手全員により可決しました。

今定例会で審議された市長提出議案のうち、質疑がなされた議案について、その主なものを掲載します。

議案第36号 平成23年度北本市一般会計補正予算(第2号)について

Q、埼玉B級ご当地グルメ王決定戦の開催に向けた対応について

A、今回で9回目を迎える埼玉B級ご当地グルメ王決定戦が、11月26日に北本市で開催されることが決定しました。

埼玉B級ご当地グルメ王決定戦は、毎回、市外からも非常に多くの来場者があり、昨

年の実績からおおむね7万人程度の集客が見込まれるイベントです。北本市を市外にアピールする絶好のチャンスです。商工会を始め、まちづくり観光協会やその他の市民団体等と連携を図り、盛大に開催できるように取り組んでいきます。

開催にあたり、駅から会場までの来場者の交通手段や国道17号線から会場に至る交通ルートの誘導など、開催自治体としていかに円滑に行っていくかという大きな課題も抱えています。地元商工業者の参加機会を創出できるように総合的に検討していきたいと考えています。

【紹介】

今定例会において同意及び推薦されました方々を紹介します。

- 固定資産評価審査委員会委員
住所 北本市東間6丁目52番地
氏名 山本武弘氏
- 北本市農業委員会委員
住所 北本市下石戸下1395番地
氏名 伊藤治氏
- 住所 北本市朝日4丁目37番地
氏名 吉住和代氏
- 住所 北本市西高尾6丁目70番地
氏名 高橋節子氏
- 住所 北本市本町6丁目171番地1
氏名 島野和夫氏

臨時会

新たな議会構成が決定

議長に加藤勝明議員
副議長に島野和夫議員
監査委員に黒澤健一議員

5月13日に開かれた臨時会では、市長提出議案7件を慎重に審議しました。
また、喫緊の課題である新庁舎建設を可及的速やかに進めるため、11名で構成する庁舎建設特別委員会が設置されました。

各委員会の構成については、左表のとおり決定しましたのでお知らせします。

議会運営委員会			
桂 祐司	湯澤美恵	工藤日出夫	岸 昭二
高橋節子	大澤芳秋	福島忠夫	伊藤堅治

総務文教常任委員会	保健福祉常任委員会	建設経済常任委員会
現王園孝昭 湯澤美恵 金子真理子 黒澤健一	滝瀬光一 工藤日出夫 島野和夫	福島忠夫 中村洋子 高橋節子
渡邊良太 保角美代 大澤芳秋	岸 昭二 高橋伸治 加藤勝明 伊藤堅治	大嶋達巳 桂 祐司 横山 功

庁舎建設特別委員会					
伊藤堅治	島野和夫	中村洋子	高橋伸治	桂 祐司	大嶋達巳
岸 昭二	高橋節子	大澤芳秋	黒澤健一	横山 功	

は委員長、 は副委員長、以下議席順

市政に対する一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ質問事項を

通告し、執行部の答弁を求めます。

今定例会では、13人の議員から48件105項目について質問がありました。

その中から主なものの答弁を掲載しました。

学校選択制

問1 市民の評価は

答1 「子どもが自分の個性を見つめ直し、自分に合った学校を選択できた」

「友人関係や、通学距離、部活動などの希望を生かすことができた」

「中学校の

教育についてより詳しく知ることができた」ということがアンケートなどで成果として上げられており、目的の実現は一定程度果たされたものと分析しています。

問2 問題点や課題について

答2

生徒数が減少した学校においては、部活動数の減少やチーム編成が出来ないなどの影響がありました。また、生徒数が増加した学

校においては、部活動の人数が増えたため、練習場所の確保が難しいことや試合等へ出場できない生徒が増えたなどの問題も表れています。

今後、それらを踏まえ、

学校選択制協議会において、改善へ向けた議論を重ね、制度の見直しを図っていきたいと考えています。

防災行政無線改善に向けて

北本市においても、家屋の一部損壊などの被害、震災直後の停電とその後の計

画停電で、市民生活に多大な影響がでました。

北本市の防災行政無線は屋外スピーカー型のシステムで、市内67箇所に設置されていますが、30年以上前に約半数が設置され、23年前まで増設され、県内でも有数の老朽システムです。

すべて新設すると億単位の経費になることもあり、

現状の問題点を科学的に調査し、設置場所の適切性も検討してから、速やかに対策を講じるため、7・8月で調査する予定です。



6月定例会 一般質問

質問通告順に掲載

伊藤堅治（平成会）

・石津市長3期目選挙の総括
・地域資源を活用したまちづくり事業

・観光農政の推進

他1件

高橋伸治（市民の力）

・北本市のイメージ戦略

・市民参画・協働・市民活動支援

・北本市の産業振興

湯澤美恵（共産党）

・こども医療費無料化の拡大と窓口払いの廃止

・福島第一原子力発電所の事故を受けて、市内の放射線量の調査

・北本のみどり

他2件

女性センター

新庁舎の建設に合わせ、情報提供機能等の整備を検討していきます。



緊急のDV被害者の相談に対応できる相談室の確保や増え続けている相談に対応する職員体制の整備などが課題となっています。

の講座や就労あっせんのメニュー等を積極的にPR、提供させていただき、間接的に女性就労の一助になればと務めています。来年度の第四次北本市男女行動計画策定に向け、DV被害者への支援とともに、就業支援についても意を用いてまいります。

- 保角美代（公明党）
 - ・災害に強いまちづくり
 - ・放課後子ども教室のさらなる拡充
 - ・女性センターの設置
- 他1件

問1 女性センターの設置について市の取り組みは

問2 女性相談窓口の現状課題は

問3 女性チャレンジ支援について

中村洋子（共産党）

答1 男女共同参画推進のための拠点施設ととらえています

答2 現在月3回、一日4コマの枠で相談を受け付けていますが、相談件数は増加傾向にあります。

答3 女性センターは就業に関する情報提供や就労支援の機能なども合わせ持つ施設でもあります。

市長選挙を経て、マニフェストをどのように実施するのか。変更、追加は

を建設するには、用地資金等の課題もあります。今後、

画の見直しを踏まえ、市地域防災計画に見直しを行うこととなります。今回の震災を通じた現行計画での対応や対策について検証を行い、県計画の見直し後には、速やかに市の計画を改定できるように努めていきます。

つたといえます。しかしながら、福島原発を始め太平洋沿岸の火力発電所の被災に伴い長時間の停電が発生、JR高崎線の不通に伴い北本駅でも帰宅困難者が多く発生、固定電話または携帯電話を非常に多くの人が集中して利用したことにより情報把握が困難に、本部が把握できない中で自主的に避難活動、避難行動を行った



防災計画の見直し

問1 見直しが必要と考えるが

問2 見直しの内容やポイントは何か

今後の課題が浮上しました。今後は様々な地震の発生を想定した対策を講じ、計画の見直しを図っていきます。

高橋節子（民主北本）

岸 昭二（公明党）

答1 今回の震災を受け、国の防災基本計画や埼玉県

答2 今回の地震は本市では震度5弱で、想定よりも地震の被害はかなり小さか

固定電話または携帯電話を非常に多くの人が集中して利用したことにより情報把握が困難に、本部が把握できない中で自主的に避難活動、避難行動を行った

高橋節子（民主北本）

- ・防災対策
- ・携帯型熱中症計の単身高齢者への配布
- ・圏央道工事の進捗

直しが行われるとのことです。市としては、国や県計

画の見直しを踏まえ、市地域防災計画に見直しを行うこととなります。今回の震災を通じた現行計画での対応や対策について検証を行い、県計画の見直し後には、速やかに市の計画を改定できるように努めていきます。

つたといえます。しかしながら、福島原発を始め太平洋沿岸の火力発電所の被災に伴い長時間の停電が発生、JR高崎線の不通に伴い北本駅でも帰宅困難者が多く発生、固定電話または携帯電話を非常に多くの人が集中して利用したことにより情報把握が困難に、本部が把握できない中で自主的に避難活動、避難行動を行った

高橋節子（民主北本）



北本市及び埼玉県の地域防災計画

放射線 調査

問1 放射線量調査はどのように行っているのか

答1 大気中の放射線量の測定は、6月9日より1日2回、15日より1日1回市内16か所の小・中学校及び保育所のほぼ中心地で、

地表から高さが10センチと

1メートルの2ポイントを計測しています。測定値は

0・077から0・072マイクロシーベルトで、一般公衆の年間線量限度の1

ミリシーベルトに対し、半分以下の値となっています。

また、小・中学校のプール、子供公園及び総合公園のせせらぎの水は、水質検査をシーズン中4回実施する予定で、6月10日の1回

目の検査結果は不検出です。

問2 調査結果の公表はどのように行っているのか

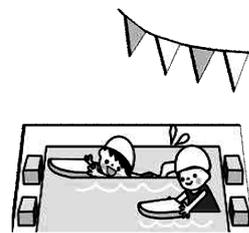
答2 ホームページに公表と、測定地点の該当施設にデータを配付しています。

また、ホームページ等の閲覧ができない方の為に、公民館や駅などに、計測データを掲示する等の公表を考

えていきます。

問3 給食の食材などの測定はどうか

答3 現在、生産地、生産時期、その食品に含まれている含有量を克明に調べて受取をしている状況であり、放射線量等についても、出荷の段階で問題ない食材を購入し子ども達に提供をしています。



救急医療 情報キット

問1 救急隊員が駆けつけた際、患者本人から状況確認が困難な場合でもキットに保管された情報によって迅速で適切な処置を可能にするものです。市内の導入状況について

答1 平成22年12月から北本市社会福祉協議会南部支部が65歳以上の高齢者のみの世帯の方等で希望の世帯を対象に配布し、5月末現在で約300世帯です。深井のスカイハイツ自治会は

全世帯を対象に希望を募り約30世帯に配布を行いました。

問2 埼玉県央広域消防本部管内での検討状況について

答2 管内3市の職員との情報交換会を2回開催しましたが、導入をするまでの具体的な協議にまで至っておりません。消防本部としては、管内全域の一体的実施が望ましいが、実施する

地域から申し出があれば関係する分署に周知することでした。

問3 北本市がリーダーシップをとって進めてほしい

答3 桶川市、鴻巣市と足

並みを揃えて実施すべきものと考えています。協議・調整を行い、合わせて導入

地域の成果・課題など情報収集し調査研究をしています。

島野和夫（公明党）

北本市地域防災計画の見直し強化

救急医療情報キットの導入

北本市自治基本条例

他1件



写真は春日部市で使用されているもの

福島忠夫（平成会）

市道整備

北本市の観光

人口拡大計画

金子真理子（民主北本）

老障介護の実態

自転車利用の推進と安全対策

高層マンションの防災対策

大嶋達巳（政策北本）

北本市の防災

黒澤健一（平成会）

東日本大震災と北本市の対応

観光政策と振興策

他1件

西口駅前広場

問1 改修工事の日程に変更はあるのか

答1 工事日程については、現在のところは大きな変更等はなく、順調に進んでいます。現在、西中央通線から武蔵野銀行前とロータリ

ーの中にある植栽帯の線形を直す工事を行っており、7月からは駅ビル前及び広場南側の線形を直す工事を行います。これらの土木工事が終わったタイミングで、シエルター設置工事を行い、平成24年3月中旬までにシエルター工事を終了する予定です。駅利用者に極力ご不便を掛けないように、安全に工事を進めていきたいと考えています。



工事が進められている西口駅前

問2 工事費について

答2 改修工事は、土木工費、建築工事、電気工事の三つの工種に分けられます。契約額は土木工事が9,820万円、建築工事が1億5,440万3千円、電気工事が4,130万1千円となっています。建築工事と電気工事を合わせて、予算計上額より1億3,929万6千円の減額となっています。

観光100万人都市を目指して

平成23年度 北本市は「観光」に力を入れることになり、これまでの「産業振興課」を「産業観光課」と名称を変更し、組織的・予算的にも強化しました。現在、通勤・通学を除く

北本への来訪者は、約70万人と推計されています。観光100万人都市を達成するためには北本の知名度を向上させ、より多くの方々に北本を知ってもらうことが重要です。

そのため、昨年度、大手旅行業者JTBの協力による「るるぶ特別版ようこそ北本」を新たに創り、3万部印刷し、市内公共施設や北本駅、さらには道の駅な

どを通じて配布しています。

今後は、グリコが計画されている工場見学施設などの新たな観光資源と蒲ザクラを始めとする地域の西側の既存の歴史的、自然的観光資源を組み合わせた観光コースを開発するなど、一層のPRを図っていきます。また、昨年度まで教育局で行われていた現代アート事業を、新しい観光資源創造という視点から、産業

観光課の所管としました。



るるぶ特別版ようこそ北本

傍聴のご案内

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題を審議しています。身近な市政を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

- ・横山 功(平成会)
 - ・駅西口広場整備
 - ・駅東口の整備
 - ・節電による日曜操業の会社が増えるが保育所の日曜開所は出来ないか
- 他2件

次回の定例会は、

8月29日(月)

開会の予定です。

総務文教

Q. 公契約条例の制定は、市町村格差を生まないためにも、まず、国が法整備をするべきではないか

A. 野田市は、この問題は一自治体で解決できるものではなく、国が法整備を行うことが重要であると考えた上で、市長会を通じて要望を続けてきましたが、一向に進まないため、先鞭をつけるという意味から、全国初の公契約条例を制定しました。

その後、地方自治体から変えていこうという野田市の呼びかけに対して、川崎市をはじめとするいくつかの自治体が制定に向けて動いているところです。そういった地方自治体の動きが国を動かす力になると考えています。

建設経済

Q. 防災行政無線の調査の内容について

A. 市内の防災行政無線は67箇所設置されており、今回の調査ではその全てが調査対象となっています。調査内容については、設置箇所から250から350メートルほど離れたところに測定ポイントを設定し、試験的に音を出しながら、そのポイントを基準としてどの程度遠くまで音が到達するのかを計測する予定です。また、各所ごとにスピーカーの方向や種類も違うことや、その地域における騒音の度合いも違うことから、それらを踏まえて検証していきたいと考えています。

保健福祉

Q. 大腸がん検診無料クーポン券の交付対象者及び検診実施医療機関について

A. 国が示す交付要綱の内容は、特定の年齢対象者、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の方を対象に、大腸がん検診の無料クーポン券に併せて、検診手帳及び受診案内を配布して、集団検診、あるいは個別検診のいずれかを選択し受診していただくものです。対象を40歳から60歳までの5歳刻みとしたのは、財源の問題もありますが、大腸がん発生頻度のピークの部分がこの年齢層にあり、早期発見をして、その治癒率を上げることが一番のポイントになるので、働き盛りの年齢層にターゲットが絞られています。



このクーポン券は市内の24の医療機関で利用することができます。これは、検査方法が便潜血法で、大腸内視鏡検査や注腸検査などという大変な検査ではなく、気軽にできる、簡易な一次スクリーニングとして推奨されている検査方法であることから、日常の健康管理も担える身近な医療機関での相談を勧めたいという趣旨から市内24か所の医療機関で実施するものです。

特別委員会の報告

庁舎建設特別委員会

新庁舎に求められる機能として、特に議会スペースについての検討がなされた結果、新庁舎の議場のあり方を検証するため、議場の配置等が先進的な東京都千代田区の庁舎を視察することになりました。

主な提出案件の結果一覧(5月臨時会)

議案名	議決結果	平成会	公明党	政策北本	日本共産党	無所属の会	市民の力	民主北本
市長提出議案 北本市災害見舞金等支給条例の一部改正について	可決							
平成23年度北本市一般会計補正予算(第1号)	可決							

* 上記以外に5件の議案審議がりましたが、いずれも挙手全員により原案のとおり承認・同意しています。

は議案に対して賛成の会派
×は議案に対して反対の会派
は議案に対して賛成と反対のあった会派

主な提出案件の結果一覧(6月定例会)

議案名	議決結果	平成会	公明党	政策北本	日本共産党	無所属の会	市民の力	民主北本
市長提出議案 北本市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	可決							
北本市税条例の一部改正について	可決							
平成23年度北本市一般会計補正予算(第2号)	可決							
請願 公契約条例の制定を求める請願	不採択	×	×			×		
住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願	不採択	×	×			×		

* 上記以外に7件の議案審議がりましたが、いずれも挙手全員により原案のとおり同意・可決しています。

は議案に対して賛成の会派
×は議案に対して反対の会派
は議案に対して賛成と反対のあった会派

わたしたちが新しい議会だより編集委員です。よろしくお願ひします。



後列左から、金子委員、大嶋委員、桂委員、高橋委員、中村委員、前列左から 黒澤委員長、保角副委員長

各会派と所属議員を紹介します

平成会(6人) 伊藤 堅治 加藤 勝明 滝瀬 光一 福島 忠夫 黒澤 健一 横山 功	公明党(3人) 島野 和夫 岸 昭二 保角 美代	政策北本(3人) 現 王園孝昭 大嶋 達巳 大澤 芳秋	日本共産党(2人) 中村 洋子 湯澤 美恵
無所属の会(2人) 桂 祐司 渡邊 良太	市民の力(2人) 工藤 日出夫 高橋 伸治	民主北本(2人) 金子 眞理子 高橋 節子	

は代表者、以下は議席順になります。

編集後記

4年に一度の選挙を受けたことで新たな議会の方向が定まってきました。候補者は、有権者の皆さんから北本駅の西口広場改修や市民

「新星の議員」に北本市のエネルギーとして期待が寄せられるのは、ごく自然なことであり。今回の議会でも6名の新人議員が市政運営に対して新たな負託を頂きました。議会は変らない、何もしないといふ批判を頂いてはありますが、毎回の選挙で三分の一の議員が交代しているのも事実であります。議員の活発な議論を期待し、議会での筋書きは幾通りでも議場は真正な勝負、議会の結論は大道であります。議会の役割に期待してください。(健)

議会だより編集委員
委員長 黒澤健一
副委員長 保角美代
委員 高橋伸治
委員 中村洋子
委員 桂祐司
委員 大嶋達巳
委員 金子眞理子